

- ・簡易留守メモ設定中にシークレット登録した相手から電話がかかってきたとき、伝言録音中の相手の声を聞くことはできません。
- ・シークレット登録した相手の方から着信があったとき、着信時の個別設定は動作しません。
- ・外部機器へPIMデータ送信するとき、シークレット登録したアドレス帳は送信されません。

#### <スケジュールをシークレット登録した場合>

- ・シークレット登録したスケジュールは表示されません。
- ・シークレット登録したスケジュールのアラーム動作中は、設定した用件が表示されません。
- ・外部機器へPIMデータ送信するとき、シークレット登録したスケジュールは送信されません。

#### <記念日をシークレット登録した場合>

- ・シークレット登録した記念日は表示されません。
- ・シークレット登録した記念日当日のオープン画面は表示されません。

#### <日記帳をシークレット登録した場合>

- ・シークレット登録した日記は表示されません。

## 着信を制限する

指定した電話番号や発信者番号通知がない電話などからの着信を制限します。

### 指定着信制限

指定した電話番号から電話がかかってきたとき、着信を自動的に拒否します。電話番号は10件まで登録できます。

**1** 待受画面で     ▶ **ロックNo.を入力し**  **【確定】**

**2** 項目を選択して設定する

#### 指定番号

着信を制限する電話番号を登録します。

「指定番号」を選択後  **【新規】** ▶ 電話番号を入力し  **【確定】**

※2件目以降を登録するときは、「指定番号」を選択後 **【サブメニュー】** を押し **【新規登録】** を選択してから電話番号を入力します。

※登録済みの電話番号を編集するときは、「指定番号」を選択後、編集する電話番号を選び **【サブメニュー】** を押します。続けて **【編集】** を選択して電話番号を入力し直します。

#### 拒否設定

登録した電話番号から電話がかかってきたときの動作を設定します。

ON1 : メッセージあり : 相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる

ON2 : メッセージなし : 着信時に着信拒否したとき(P.56)と同様の動作

OFF : 指定着信制限の解除

#### 着信履歴機能

着信履歴に残すか残さないかを設定します。

ON : 着信履歴に残す

OFF : 着信履歴に残さない

**3**  **【確定】**

## ■ 発信履歴／着信履歴から指定番号へ登録するには

履歴一覧(P.57)から登録する電話番号を選び[サブメニュー]を押し、「着信制限へ登録」を選択します。続けてロックNo.を入力して「はい」を選択します。

## ■ 指定番号を削除するには

「データの削除／消去／初期化」(P.43)をご参照ください。

# 非通知着信制限

発信者番号の通知がない着信や通知できない着信、公衆電話からの着信を自動的に拒否します。

## 1 待受画面で ▶ **ロックNo.を入力し** **[確定]**

※[一括解除]を押し「はい」を選択すると、非通知着信制限の設定をすべて解除できます。

## 2 項目を選択して設定する

|              |                        |
|--------------|------------------------|
| <b>非通知拒否</b> | 発信者番号通知がないときの動作を設定します。 |
| ON1 : メッセージ1 | : 相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる |
| ON2 : メッセージ2 | : 相手にメッセージ2が流れた後電話が切れる |
| OFF          | : 非通知拒否を解除             |

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| <b>公衆電話拒否</b> | 公衆電話からかかってきたときの動作を設定します。 |
| ON (メッセージあり)  | : 相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる   |
| OFF           | : 公衆電話拒否の解除              |

|                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| <b>通知不可能拒否</b> | 発信者電話通知ができない電話からかかってきたときの動作を設定します。 |
| ON (メッセージあり)   | : 相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる             |
| OFF            | : 通知不可能拒否を解除                       |


## 3 **[確定]**

## アドレス帳登録外制限

アドレス帳に登録していない相手からの着信を自動的に拒否します。

1 待受画面で     ▶ ロックNo.を入力し  [確定]

2 着信時の動作を選び  [選択]

|  |                          |
|--|--------------------------|
| ON1 : メッセージあり  | 相手にメッセージ1が流れた後電話が切れる     |
| ON2 :  あり | 簡易留守メモが動作                |
| ON3 : メッセージなし  | 着信時に着信拒否したとき(P.56)と同様の動作 |
| OFF  | アドレス帳登録外制限を解除            |

## ローミング中全拒否







エリア設定(P.84)を「日本」以外に設定している場合にすべての着信を自動的に拒否します。

1 待受画面で     ▶ ロックNo.を入力し  [確定]


2 「ON」を選び  [選択]

## 着信制限一括解除

着信制限の設定(登録した指定番号を除く)をすべて解除します。

1 待受画面で     ▶ ロックNo.を入力し  [確定]  
▶ 「はい」を選び  [選択]

### 補 足

- 割込通話サービス(P.345)による着信は拒否できません。
- メッセージ選択中は、[再生]を押して内容を確認できます。
- 電話番号を入力するとき、サブメニューから発信履歴／着信履歴／アドレス帳の番号を呼び出すことができます。
- アドレス帳登録外制限の「ON2 :  あり」は、簡易留守メモ(P.59)の設定に関わらず動作します。
- 着信制限の設定に該当する着信があったときは、着信音や着信ランプなどは動作しません。メッセージが流れる設定にしていた場合は、相手にメッセージが流れている間、画面に着信制限が起動している旨のメッセージが表示されます。
- ペア登録している電話番号は、指定番号に登録できません。
- 相手に流れるメッセージの内容は以下の通りです。  
メッセージ1 : 「この電話番号からの電話はお受けできません」  
メッセージ2 : 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の先頭に186をつけておかけ直してください。」
- エリア設定(P.84)を「日本」に設定している場合は、ローミング中全拒否の設定はできません。  
また、エリア設定を「日本」以外に設定している場合は、ローミング中全拒否以外の着信拒否は設定できません。